

令和4年度 学校評価結果報告書

学校法人 育生学園
育生幼稚園

当園ではこの度、令和4年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価及び学校関係者評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この評価結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

教育目標

子どもたちは、無限の未知なる可能性を秘めています。その可能性は、幼児期の過ごし方で大きく左右されるといわれています。

能力や心の豊かさの基礎固めをする大切な時期を全教職員が心一つにして、一人ひとりの個性を理解しながら保育を行います。

教育の目標

遊びを通して言葉や文字、数、形などに興味や関心を持たせるよう教育します。

身の回りのすべての事象に、不思議だと感じる感性、なぜと思う知的な好奇心をもつような教育をします。

やりたいこと、知りたいことを数多く経験できるような教育をします。

今年度の重点目標

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、教師自らが客観的に自園を見る目を養い、施設の改善、教育内容の改善に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

評価項目と取組み状況

評価項目	取組み内容	取組み状況
1 教職員の資質向上	研究保育を実施を含めて自身の保育を第三者の視点で把握し、質の向上を目指す。	B 研究保育を通して、自分のクラスだけに頼らず、普段あまり目にすることができない他学年・他クラスの保育の様子を知り、学ぶことができた。又、自身の保育に関して職員から意見を受ける事で、今後の保育の見直しに繋がり、学んだことは自身の保育につなげたいという思いが強くなったと感じる。さらに見識を深め、保育をアップデートするために他園の見学なども視野に入れて、今後も継続していく。
2 教職員同士の連携	主任会議・分散会議を引き続き実施し、決定事項の把握や共通理解の質を高めていけるようにする。	B 会議の形式を見直し、職員間の話し合いや情報共有の場が増えた。それによって保護者への対応が統一されてきていると感じている。それに加えて全員が意見を言える雰囲気ができつつあり、質の高い話し合いができていないのではないかと感じている。組織における指示命令系統やそれぞれの役割を機能させていくことで、さらなる体制の強化を図る。

令和4年度 学校評価結果報告書

学校法人 育生学園
育生幼稚園

評価項目		取組み内容	取組み状況
3	食育の充実	食育や野菜の栽培に対する意識や取組のレベルがクラスによって異なると感じるため、継続して事例の共有などを実行する。	C 季節の野菜を育てており、年間通して取り組むことができている。野菜が苦手な子も食べれるようになったり、育てることに楽しさを感じている園児も出てきて積極的に取り組むことができた。各クラスで育てるだけでなく、学年合同で育てたり園児の要望を聞くなど、マンネリ化しないバリエーションに富んだ内容を検討する。
4	安全管理体制の充実	避難訓練の内容の工夫や教職員の安全への意識向上を目指す。	C 災害が起こった時の対応に関する園外研修の機会が増え、園の安全を守るための体制について学ぶ機会が多かった。避難訓練に関しても実施前に指導案を見たり、実際の避難場所へ行き、確認する事で意識が高まっていると感じている。AEDに関する普通救命講習を多くの職員が受けることや、不審者対応の強化を検討する。
5	職員同士の意見交換	意見交換を通じて職員同士の理解を深めつつ、納得性の高い決定を目指す。	B 様々な保育者から保育の進め方や製作に関するノウハウを共有し、色んな視点で物事を考える力を学んだ。また、同学年同士だけでなく、職員室内では他学年との先生とのコミュニケーションもとれている。今後は頻度が増えている会議の中で発信できるプログラム等を検討する。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

今後取り組むべき課題

1	教職員の資質向上	園内だけでなく、他園の保育や研修を投資して保育の質の向上を目指す。
2	教職員同士の連携	幹部会議をなくし、全体会議を増やして職員間のコミュニケーションと納得度の高い意思決定を目指す。
3	食育の充実	学年合同や園児からの要望など、多様なパターンを検討して食育活動に取り組む。
4	安全管理体制の充実	災害だけでなく、AEDに対応できる職員の増員や不審者対策の強化を図る。
6	職員同士の意見交換	意見交換を通じて職員同士の理解を深めつつ、納得性の高い決定を目指す。

学校関係者の評価

昨年までは新型コロナウイルス感染症に伴い各イベントの規模縮小、中止等制限がかかる中、職員の方々には安全第一で園児たちに思い出を沢山与えて頂きました。
今年度には感染症による制限が大きく緩和され、子供たちにとって、先生方にとって、保護者にとって楽しいイベントがこのまま制限なく、滞りなく開催されると信じております。屋内では教室の照明をLED化、園庭では新しい滑り台、遊具等、子供たちが楽しく快適に過ごせる環境づくりが日々徹底されており、保護者としても我が子を安心して預けております。野菜を園児たちと栽培していたり、園児たちの日常風景や各イベント時の動画配信をされている事にもとても感心しております。

PTA会長

コロナ禍が緩和され、行事も以前のように行われるようになりました。
運動会やお遊戯会など、子どもたちが楽しみながら持っている力を最大限に発揮できるよう、指導の仕方を工夫しながら、日々取り組んでくださっている先生方には大変感謝しております。

いつも保護者の想いに寄り添い、子どもたちのことを一番に考えてくださっているのので、安心して育生幼稚園に通わせることができます。

PTA副会長

以上